



つながり つむぐ

☆☆☆☆☆☆☆☆ 「えべつ型コミュニティ・スクール」

令和5年2月21日
第15号
江別市教育委員会
総務課・学校教育課

文京台小学校「えべつ型コミュニティ・スクール」

第3回学校運営委員会 1/19（木）CS 漢字検定 1/28（土）

1月19日（木）に文京台小学校の第3回学校運営委員会が開催されました。今回は、令和4年度の学校関係者評価や令和4年度の「文京台小えべつ型コミュニティ・スクール（CS）」の活動の振り返りをテーマに運営委員会を行いました。

学校関係者評価では、学校運営委員の皆様から学校経営や教育活動等に関する肯定的な評価をたくさんいただきました。また、学校が行った自己評価と改善策について熟議を行い、「タブレットを活用した個別最適な学習と児童が人と関わり合って学ぶ場面をバランスよく取り入れて教育活動を行うことが望ましい」等の貴重なご意見をいただきました。

今年度のコミュニティ・スクールの活動の振り返りでは、「ここ数年、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響で地域と学校の関係が途切れたままになっているので、地域が今まで学校とどう関わってきたのかの引き継ぎをしっかりと行い、少しずつ再開させていく必要がある。」等の前向きなご意見をいただきました。

また、1月28日（土）には、今年度2回目の「文京台小 CS 漢字検定」が実施されました。文京台小コミュニティ・スクールの取組として実施されており、今回は3級～10級の児童・保護者23名が参加しました。試験時間に合わせて2会場に分けて実施しており、保護者や兄弟姉妹も受検できます。低学年では、毎回、級を上げて受検する等、意欲的にチャレンジしている子が見られます。



感染症対策にも留意して



真剣に問題に取り組む受検者

実践を共有し、今後の取組の参考とするために

第3回 江別市小中一貫教育第2期指定校準備会議を開催

2月7日（火）に小中一貫教育推進担当の先生方が江別市勤労者研修センターに集まり、今年度の各中学校区の実践の総括や令和5年度の取組等について、交流・協議を行いました。

初めに、黒川淳司教育長から、「各学校、各中学校区が今年度の小中一貫教育の取組に対して精力的に取り組んでくれたことに改めて感謝を申し上げる。子どもたちの「育ち」と「学び」を小中9年間の連続したものとしてとらえ、よりよい資質・能力の育成や可能性



黒川淳司 教育長

の拡大、子どもたちのために役立つ取組となるように、全ての小中学校で力を合わせて進んでいきたいと考えているのでよろしくお願ひしたい」との挨拶がありました。

次に、中山雄太学校教育係長から、令和4年度の取組の総括と令和5年度の取組についての提案がありました。令和4年の具体的な成果としては、推進体制の工夫による協働体制の高まりが見られること、「サブ目標」や「系統表・年間指導計画」、「スタンダード」については今年度中にすべての中学校区で作成されたこと、中学校区の実態に応じて特色のある「相乗的・補完的な指導」が進められたこと等が挙げられました。また、課題としては、小中一貫教育への共通理解と日常化、やりがいの醸成、多忙感の軽減、保護者・地域への情報発信、移動時間の短縮や安全性の確保のための人的・物的な支援等が挙げられました。

次に、第一中学校区、第三中学校区、大麻中学校区、中央中学校区が、今年度の取組の様子や成果・課題、次年度に向けた計画等について発表し、質疑応答が行われました。各中学校区の発表概要は下記の通りです。最後に、中学校区ごとに年度末までの取組や次年度計画等について熱心に協議を行いました。



中山雄太 学校教育係長



中学校区の発表と質疑応答の様子



中学校区ごとの熱心な協議



【4つの中学校区の発表概要】

中学校区	主な内容（項目のみ）
第一中学校区	○推進体制（教科部会・特別部会・合同研修会・小中一貫通信） ○中学校登校 ○部活動体験 ○サブ目標の設定 ○ランドデザイン（保護者・地域への情報発信） ○系統的な指導（指導計画の修正） ○学習のスタンダード ○成果・課題 ○令和5年度に向けて など
第三中学校区	○推進体制（教科部会・特別部会・小中一貫便り） ○中学校登校 ○新人戦壮行会参加と部活動体験 ○京都視察研修報告 ○成果・課題 ○ランドデザイン ○15歳の具体の姿（サブ目標） ○三稜8つの約束（スタンダード） ○令和5年度に向けて など
大麻中学校区	○推進体制（推進会議・5部会体制） ○共通理解を図るための工夫 ○中学校登校 ○部活動体験 ○大麻スタンダード（美術部生徒のデザインによるピクトグラム） ○調査の活用（サブ目標・系統表・スタンダードの設定に生かす） ○成果・課題 ○令和5年度に向けて など
江陽中学校区	○推進体制（拡大推進会議・目指す子ども像を基にした部会設定） ○児童生徒に育成すべき資質・能力に関する熟議とサブ目標の設定 ○中学校区の令和5年度重点の設定 ○中学校体験・部活動体験 ○学校教育指導相互訪問 ○成果・課題 ○令和5年度に向けて など